

川島グループが60年式典

功労賞表彰、レゴ貸し切り

非鉄総合商社、川嶋（本社）浜松市中央区、川嶋一義代表）を中核とする川島グループは4日、名古屋市港区のポートメッセなごやで創設60周年の記念式典を開催した。グループ各社の社員とその家族が参加。さまざまなイベントを通して「変革と挑戦を形に」（川嶋代表）し、100年企業に向けて新たな一歩を踏み出した。

非鉄総合商社、川嶋（本社）浜松市中央区、川嶋一義代表）を中核とする川島グループは4日、名古屋市港区のポートメッセなごやで創設60周年の記念式典を開催した。グループ各社の社員とその家族が参加。さまざまなイベントを通して「変革と挑戦を形に」（川嶋代表）し、100年企業に向けて新たな一歩を踏み出した。

ベルタ」を用いた絆（レ）の最終走者として川嶋代表が登場し、ゴールテープを切った。引き続き、川嶋代表が60周年の歩みやグループの展望について、900人の社員の前で力強く語った。

その後、永年勤続表彰が行われ、創業期より在籍するグループの功労者に対して特別功労賞を新たに設けて表彰し、これまでの貢献にグループとして感謝の意を示した。その後、川島グループの姿をレゴブロックで再現した静岡大学のレゴ部や、60周年記念ロゴを作成した静岡文化芸術大学の学生を

60周年を人文字で描く

60周年を人文字で描く



功労者を特別表彰

紹介した。

60周年の振り返りではグループ草創期から在籍する川嶋良三氏（川良会長）と、平野榮二氏（メタルファ社社長）が登場した。川嶋氏は「本日は多くの社員が参加しているが、創業時は兄で創業者の故川嶋義勝を含めわずか5人だった。そのことを心のどこかに留めながら、100周年に向けて全員で頑張っていたきたい」と激励

した。

平野氏は自身の挫折や失敗談を披露し「今後、川島グループが長く成長するためには、社員各位の支えが不可欠だ。仕事で挫折や困難は付き物だが、それを超える成長してほしい」と述べた。

その後、全社員参加でグループに関連した問題が提起されるクイズ大会を開催し、会場は盛り上がりを見せた。最後は願い事を書いたランタンを全員で飛ばし、幻想的と思いたった光景を全員で

作り上げた。

式典終了後は会場に隣接するレゴランドジャパンを貸し切り、家族や仲間との団らん時間を設けた。最後は社員全員がグループのイメージカラーであるブルーのライトを手を持ち「60」を人文字で表すことで、グループの結束力を形にした。